

2009 関西トレセン U-14 リーグ第7・8節活動報告

【報告者】 土井和則（和歌山県トレセンスタッフ）

日 時：2010年 1月30日（土）

会 場：兵庫県 三木防災公園

和歌山県トレセン U-14 参加選手			
背番号	氏 名	ポジション	所属チーム名
1	松 谷 圭 人	GK	岩出FC. AZUL
2	南 空 歩	MF	岩出FC. AZUL
3	新 居 典 樹	MF	和歌山市立 西脇中学校
4	平 野 真 也	FW	ベローラ日高FC
5	小 裕 勇 人	FW	田辺市立 衣笠中学校
6	高 出 天 晴	MF	H.L.P デポルターレ U-15
7	井 谷 一 勝	MF	岩出FC. AZUL
8	松 谷 幸 征	FW	H.L.P デポルターレ U-15
9	村 田 健 人	MF	岩出FC. AZUL
10	安 田 滯 人	DF	H.L.P デポルターレ U-15
11	山 下 弘 晃	FW	ベローラ日高FC
12	田 畑 康 平	MF	H.L.P デポルターレ U-15
13	當 眞 功 基	FW	H.L.P デポルターレ U-15
14	熊 給 陸	DF	岩出FC. AZUL
15	家 永 貴 之	DF	岩出FC. AZUL
16	中 向 勇 太	GK	岩出FC. AZUL
17	筒 井 滉	DF	三佐木アルマボーラ
18	松 川 大 地	DF	H.L.P デポルターレ U-15
19	山 崎 大 地	DF	ベローラ日高FC

関西トレセン U14 リーグ第7節

会場：三木防災公園第3球技場(天然芝)

10:00 kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン

対

セレッソ大阪

0 $\left[\begin{array}{cc} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 2 \end{array} \right]$ 3



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
14分	⑤ 小裕	⑱ 松川	
20分	⑦ 井谷	⑪ 山下	
30分	⑥ 高出	⑦ 井谷	⑦井谷 LHF、③新居 Vo
30分	⑩ 安田	⑪ 熊給	
30分	⑪ 山下	④ 平野	
30分	⑯ 中向	① 松谷圭	
30分	⑲ 山崎	⑰ 筒井	
40分	④ 平野	⑨ 村田	⑨村田 RHF、⑫田畑 LFW
40分	⑦ 井谷	② 南	
54分	② 南	⑥ 高出	⑥高出 Vo、③新居 LHF

〈得点〉

時間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グラウンダーパス n:浮き球パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
5分	セレッソ	⑨	(中央)⑩→(左)⑨左足 S
18分	セレッソ	⑨	(左)CK⑩ n(中央)⑨右足 S
22分	セレッソ	⑳	(中央)⑥ n(右)⑨～→(中央)⑳右足 S

【成果】

- FWの攻撃から守備への切り替えでのハードワークで、相手のカウンターを防ぎながら相手に制限を加えて、高い位置からボールを奪う。
- 中盤で味方に有利な形でボールを受けさせるためのスペースをつくる動き (Create Space)、またそのスペースを使う動き (Exploit Space) ができた。

【課題】

- 相手のミスを待つのではなく、ボールに寄り積極的に自分からしかけてボールを奪う。
- 相手の攻撃を予測しながらチャレンジとカバーを繰り返す基本的なプレーの徹底やマークの受け渡しそのためのコミュニケーション。
- センターバックのポジションが曖昧で、2人の距離(DF時、門を閉める、段差でGAPをつくらない)やマークの間合いや距離が十分でなく、人は相手より多い状況でも簡単に裏を狙われてしまう。
- ゴール前でサイドに展開された時、逆サイドの選手が中央への絞り込みが甘く、ゴール前中央で相手選手をフリーにしてしまう。
- ボールを受ける前に観ておくことがなく、ボールを受けてからプレーを探す選手が多いため、自陣においてプレッシャーを受けると追い込まれてしまい決定的なミスにつながる場面が多い。
- 「観ておく」「観る」ことができているため、味方、相手の状況が把握できずに判断なく縦パスを出してボールを失う。
- サイドバックの上がりが遅れて位置が低く効果的なサポートができずに、ビルドアップ時に前方にスペースがあるのにボールを簡単に下げてしまう。ボールの移動中にゴールを意識した身体の向きでよいポジションをとる。

関西トレセン U14 リーグ第8節

会場：三木防災公園第2球技場(人工芝)

12 : 00 kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン

対

ガンバ大阪

0 $\left[\begin{array}{cc} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 3 \end{array} \right]$ 4



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
30分	⑤ 小碓	⑪ 山下	
30分	⑥ 高出	⑨ 村田	⑨村田 LHF、③新居 Vo
30分	⑯ 中向	① 松谷圭	
37分	⑬ 當眞	⑤ 小碓	⑤小碓 RFW、⑧松谷幸 CFW
47分	⑱ 松川	⑭ 熊給	⑭熊給 LDF、⑩安田 RDF

〈得点〉

時 間	チー ム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グラウンダーパス ◯:浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
2 6分	ガンバ	⑩	カウンター(中央) ⑩→(右) ⑩右足 S
3 6分	ガンバ	⑩	(中央)⑩→(中央) ⑩右足 S
3 7分	ガンバ	⑫	(左)⑩→(右)⑫右足 S
4 2分	ガンバ	⑨	ゴール前×⑨右足 S

【成果】

○キックフェイントなどプレーのやり直しで選択肢を増やすことができた。

【課題】

- DFラインではボールを左右に散らせるが、いったんボールが前に入ると攻撃が片サイドに偏り、逆サイドにフリーな味方がいて展開できず、効果的な攻撃につなげられなかった。ワイドな攻撃をすることにより、相手守備陣を拡散させ攻撃しやすくするプレーの原則が生かされていない。
- ビルドアップ時に前方にスペースがあるのにボールを簡単に下げてしまう。
- ボール保持者が慌ててプレーの選択肢をなくし、パスだけドリブルだけのプレーになり、相手に読まれてしまう。
- パスの出し手がしっかりと状況を把握し、的確な判断を伴った意図のあるパスを出せない。
- クロスに対する守備でポジショニングが悪い。特にサイドで時間をかけられた後のクロスに対しては、ボールとマークの同一視ができなくなりボールウォッチャーになってしまうことで裏をとられたり、センターバックが 2 人とも飛び出してしまいカバーリングできない。
- くさびに対する足元への強いパスなど、パスの出し手がしっかりと状況を把握し、的確な判断を伴った意図のあるパスを出すこと。
- 遠くを観る。観るところが近すぎて角度もない。
- ボールを受ける前に「観る」 観ておく」ことがなく、ボールを受けてからプレーを探すことが多いため有効に相手のプレッシャーを外せないでボールを失ったり、方向を変えるなどプレーのやり直しができない。